

日光杉並木保護財団会報 第26号

日光すぎなみき



日光杉並木植樹400年記念シンポジウム（令和7年10月4日）
「杉の並木守」の皆様へ感謝状を贈呈させていただきました。

日光杉並木街道は令和7（2025）年、 植樹開始から400年を迎えました



日光杉並木は、徳川家の家臣であった松平正綱、正信親子2代により1625年から20数年の歳月をかけて植えられたと伝えられています。

わが国で唯一、国の特別史跡・特別天然記念物の二重指定を受けている日光杉並木街道は、栃木県が世界に誇る貴重な文化遺産であり、世界で最も長い並木道としてギネスブックに掲載されています。

令和7（2025）年は植樹400年という節目の年であることから、改めて杉並木の魅力や保護の重要性を広く周知するため、関係者が連携してイベントやPR活動等の記念事業を実施いたしました。これからも杉並木の保護活動や魅力発信に努め、次の100年に向けて、皆様とともに杉並木の景観を維持し、次世代へ守り引き継いでいきたいと考えております。

皆様もこの機会に改めて日光杉並木街道を訪ね、その魅力に触れてみてください。

令和6(2024)年度日光杉並木保護財団活動報告

● 樹勢回復事業 ●

財団事業 事業規模 6,798千円

県事業(参考) 事業規模 30,877千円 (国庫補助金 1/2)

木柵改修

並木杉の根を保護するため設置した木柵について、腐食が激しい木柵を対象に栃木県と協力し、改修工事(例幣使街道小代地区、板橋地区518.9m)を実施しました。



木柵改修前



木柵改修後

● 「杉の並木守」活動支援 ●

日光杉並木街道保護ボランティア「杉の並木守」による保護活動を支援するため、活動に必要な資材の提供を行いました。

現在、約110名のボランティアの皆様へ街道の下草刈りや清掃活動に御協力いただいております。令和6(2024)年度は、個人14名と法人2社の方々にお申込みいただきました。



活動の様子



「杉の並木守」養成講座

● 令和6(2024)年度日光杉並木街道保護賛同者の皆様(申込順) ●

新規オーナー紹介

🏠 長谷川 かおり 様 (千葉県)

🏠 栃木アンカー工業株式会社 様 (栃木県)

他 2者

保護基金協力者紹介

🏠 公益社団法人栃木県産業資源循環協会 様 (栃木県)

🏠 KDDI株式会社 様 (埼玉県)

🏠 株式会社クワバラ・パンぷキン 様 (埼玉県)

🏠 ボランティア・ベンダー協会 様 (東京都)

🏠 株式会社栃木銀行 様 (栃木県)

🏠 公益社団法人栃木県ビルメンテナンス協会 様 (栃木県)

🏠 川上 廣 様 (神奈川県)

🏠 一般社団法人栃木県住宅協会 様 (栃木県)

🏠 松坂 妙子 様 (大阪府)

他 64者

日光杉並木街道保護へのご協力、大変ありがとうございました

植樹400年記念事業の紹介

記念シンポジウム開催(県事業)

日光杉並木街道の歴史や保護の重要性等を広く発信し、本県が世界に誇る日光杉並木を次世代へとつなげていく機運醸成を図るため、日光市内で記念シンポジウムを開催し、330名の方に御参加いただきました。

歴史学者の本郷和人先生に杉並木の歴史的価値についてご講演いただいたほか、栃木県文化財オフィサーの相川七瀬さんや徳川宗家第19代当主徳川家広さんをお呼びしたパネルディスカッション、「杉の並木守」の皆様への感謝状贈呈を行いました。



基調講演



パネルディスカッション



「杉の並木守」への感謝状贈呈

杉並木ウォーク開催(県事業)

日光杉並木街道の美化活動を行いながら、日光東照宮までの道程を歩き、日光杉並木街道の歴史や魅力を体感してもらい、杉並木保護の機運醸成に繋げていくことを目的としたウォークイベントを開催し、405名の方に御参加いただきました。

オープニングイベントでは日光市立大沢中学校吹奏楽部の生徒の皆様や日光江戸村様にご出演いただいたほか、休憩ポイントでは日光を味わえる飲食店等が出店しました。ゴールした方には、記念品をプレゼントしました。



オープニングイベント



歩行中の様子



ゴール地点

説明看板改修(県事業)

日光杉並木街道に訪れた方に、杉並木街道の魅力や歴史的な価値を発信するため、名所・名物杉の説明看板について、老朽化等が進んでいた13箇所の看板を改修しました。



並木ホテル



二重並木

クイズ&プレゼントキャンペーン(県、(公財)日光杉並木保護財団コラボ事業)

幅広い世代の方々に日光杉並木について知ってもらうため、日光杉並木にまつわるクイズに答えた方の中から抽選で日光杉並木街道の杉を使った賞品や日光市にある飲食店の利用券などが当たるキャンペーンを実施しました。SNSによるPRなどにより、合計829名の方にご応募いただきました。

日光杉並木オーナー制度

「日光杉並木オーナー制度」とは杉並木保護に賛同された皆様に並木杉1本につき1千万円でオーナーになっていただき、その代金を栃木県が「日光杉並木街道保護基金」で運用し、その運用益で並木杉の樹勢回復事業等を実施するという制度です。



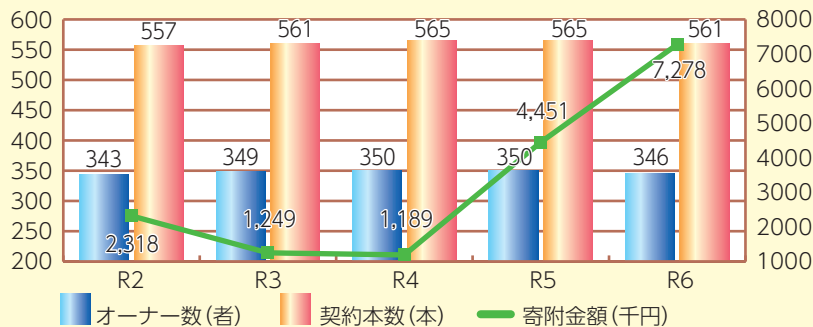
オーナー証書レプリカ



オーナー杉

令和6(2024)年度末	オーナー数	346者
	契約本数	561本
		(前年度4本減)
新規契約オーナー	個人	2名 2本
	法人	2法人 2本
	計	4者 4本

オーナー数、契約本数及び寄付金額の推移



オーナー制度について
(県HP)



寄附について
(県HP)

インフォメーション

INFORMATION

● オーナー契約に関する届出について

次の場合はオーナー契約に関する届出が必要となります。契約書を確認していただき、該当する場合は御連絡ください。

【届出が必要な場合】

- 個人の方：氏名変更、住所変更、相続開始
 - 法人の方：名称変更、所在地変更、合併、分割、解散
- (※法人代表者の変更は、届出の必要はありません。)

連絡先：栃木県生活文化スポーツ部文化振興課文化財保護担当(杉並木保護チーム)

TEL 028-623-3460 FAX 028-623-3426

Email suginamiki@pref.tochigi.lg.jp



公益財団法人 日光杉並木保護財団

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1丁目1番20号
(栃木県生活文化スポーツ部文化振興課内)
TEL 028-623-3460 FAX 028-623-3426

